



作者の言葉  
我が百合丘ロータリー  
のシンボルマーク百合の花は  
地名にも有る様に、花は  
この多岐上流のありさま  
に見え、大器出で、こゝろ  
知る化の流により、花  
され少く、初見こそ  
ちよと、敬慕する  
心、小器にその香、  
清く、風、ま、い、  
清純な乙女を感じ  
させ、その、ある  
昭和五十四年 吉野日  
大友五

# Weekly Report

2016～2017年度

平成28年8月30日(火) 第1825回例会

◆会長：北島 克己 ◆幹事：親松 裕明 ◆会報：中村 和広

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30  
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ  
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

## 第1825回例会記録 平成28年8月30日(火) 8/48回

<点鐘> 北島会長  
<ソング> 四つのテスト

<会長報告> 北島会長

1. クラブ会長・幹事研修セミナー開催の案内  
9/20(火)15:00～17:30 メモワールプラザソシア21  
会長、幹事で出席してまいります。
2. クラブ社会奉仕委員長会議開催の案内  
9/23(金)15:00～17:30 メモワールプラザソシア21  
渡邊委員長に依頼いたします。
3. 米山月間(10月)の米山記念奨学関連の卓話企画について  
米山奨学生 傅嘉巍君に卓話依頼しております。
4. 鈴木ガバナー補佐より 今年度の国際大会は2017年6/9(金)～6/14(水)の日程でアトランタにて行われます。現地のホテルが少ないため、参加希望者は早めに事務局経由で登録お願いいたします。詳細はまた後日お知らせいたします。

<幹事報告> 親松幹事

- \* 文書着 川崎高津RC 川崎中原RC 川崎大師RC
- \* その他
  - ・9月ロータリーレート 1\$=102円
  - ・チャリティーディナーパーティー、チャリティーゴルフ出欠の件 パーティーは9/12締切、ゴルフは9/20締切です。

<ニコニコ委員会> 玉井委員  
北島会長、親松幹事→「本日、職業奉仕委員長、

会員増強委員長様の委員会報告、よろしくお願いたします」。大矢会員→「1日から院展が始まります」。以下、感謝をこめてニコニコへ。阿久澤会員、安藤美恵子会員、安藤亨会員、安藤志子会員、福家会員、畠山会員、井上久会員、井上勇会員、石野会員、石坂会員、鴨志田会員、勝田会員、小林会員、小島会員、小塚会員、中島健児会員、中島眞一会員、中村会員、野島会員、尾崎会員、坂井会員、佐藤会員、関山会員、嶋会員、白井会員、鈴木文夫会員、渡邊会員、結城会員、玉井会員。

<出席委員会> 結城委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1825回	42	33	9		78.57%
第1824回	42	31	11	4	83.33%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	32件	32,000円	239件	273,080円
財団	0件	0円	7件	95,000円
ベネファクター	0件	0円	0件	0円
米山	1件	10,000円	7件	90,000円

<米山奨学委員会> 石野委員長  
鈴木文夫会員→「8/27妻の誕生日にお花が届きました。ありがとうございます」。

- 第1827回 9月13日 会員卓話①
- 第1828回 9月20日 委員会報告⑥ ロータリー財団、米山奨学会
- 第1829回 9月27日 クラブ協議会②

## 本日のプログラム

### 職業奉仕委員会

中島健児委員長

職業奉仕委員長会議の報告をいたします。はじめに高良ガバナーより教職員短期研修について、教育委員会や行政との関係を、長年にわたり深め築きあげてきた事業に対する理解と協力の要請がありました。「職業奉仕の実践はロータリーの根幹である」と言われている事が名前だけにならない為に、この事業を通して各クラブにおける職業奉仕委員会の理念を深め、意義のあるロータリー活動に繋がる事を望んでいる、との話がありました。



大越地区職業奉仕委員長からは、「教職員短期研修」についての話の中で、今年は90社の民間企業へ派遣」が実現したが、まだまだ理想とする派遣企業数には及ばないとのこと。この会議を通して各クラブにおける協力体制が強まり、来年度は協力企業数が増える事を望んでいるとの話がありました。

1. 第2590地区で平成14年から取り組んでいる「横浜市・川崎市教職員短期企業研修」について  
バリエーションに富んだ業種の企業において、学校では得られない体験で教員の視野を広げる事を目指した研修。社会に対する認識を深め、子ども達や保護者との関わりに生かす、また迅速な意思決定方法、業務の効率化、人材育成、組織マネジメントを学ぶ学校運営に役立てていく。
  - ・派遣期間…夏季休業中の2～5日程度
  - ・派遣者…私立学校教員 757名
  - ・派遣先…協力企業 90社
2. 企業研修を体験した横浜市立盲特別支援学校、新島副校長先生の卓話  
社会的な視野を広げる、企業のリーダーシップ・マネジメントを学ぶ、企業に人材育成を学ぶという三つの目標を持って研修に参加された新島副校長先生が印象に残った話として、人材育成の材は財産の財であるという話で、社員は企業の財産であり宝であるという認識で、長期的に人を育てていくという方針に対して、今後学校経営者として活かしていきたいとのことでした。
3. 「職業奉仕のあり方」について高良ガバナーの講話  
経営と職業、利益と倫理の統合、職業の意味、倫理と職業、職業倫理の必要性、「職業奉仕の経営」と企業の永続性、江戸時代商人道と経営理念など多岐にわたる話でした。
4. 「企業の永続性について」というテーマでのテーブルディスカッション  
私のグループでは様々な企業の経営者が集まり意見

が出ましたが、人材育成面での苦労や下請けからの脱却、商売は信用第一など「企業の永続性」に必要なキーワードが多く出されました。途中からはテーマから外れ、職業奉仕委員長として、どう一年間取り組んでいけばよいかの意見交換となり、他クラブでも頭を悩ませている実情が垣間見られました。職業奉仕はロータリアン一人一人が職業を通して、地域社会や世の為人の為に何が出来るのかを問われる「個人奉仕」であり、そのヒントや情報を会員の皆様に提供することが任務であるという結論になったと理解しました。

「四つのテスト」は職業奉仕の実践において最も重要な言葉です。より深く内容を理解いただき、実践にお役立てください。

### 増強委員会

小塚委員長

ロータリーの規定審議会が従来の様々な厳しい規定を根こそぎ変えてしまうという柔軟な解答を作りました。なぜかというとお国事情がそれぞれ違い、合議制で答えを出すところからだと思います。



今は全てに良かれと思う答えを作ろうとすると全体が崩壊してしまうとても難しい時代です。先日、小泉進次郎議員の講演会で話を聞いてきましたが、今までの農政は全ての農家を救う農政であったが、これからは個別に対応し良くなるよう考えていく農政にしていかなければならない、とのことでした。ロータリークラブの会員数も最盛期から比べると会員数も2/3になっています。20人程のクラブと4、50人程のクラブと70～100人程のクラブなど、そのクラブの違った様相を示しています。これからのロータリーも同じよう個別に考えていかなければならないということだと思います。

これからの会員増強についてブレインストーミングを行いテーマを掘り下げましたが、中でも秀逸な意見として当クラブの北島会長の意見が発表されました。それはロータリーが初めての会員の会費を割り引いてはどうかというものです。お試し期間として体験いただき価値観を感じてもらってから正式に入室してもらおうという、現実的に実になるとも具体的なものだと思います。

これからのクラブ運営として、50人位の規模、お互いの顔や考え方が分かる規模はとても大事だと思います。年齢構成、職業の種類も大事だと思います。古い会員がいなくなっても永続できることも必要です。クラブの永続性、存続性をみんなで考えるのが大事です。クラブ中心に考えて色々な要素を咀嚼してみんなの為の答えを作ればよいと思います。